

2011年度

科目名	社会学概論A		
担当教員	山口 暁		
配当	文財1	コード	23021
開期	前期	講時	火曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	「社会学的なもの見方、考え方」と「社会と人間」の関係について理解すること		
目的と概要	一般教養として学ぶ人にも、社会福祉を目指す人にも必要な基礎教養として「社会の意味、その中で現実には生きている個人(=自己)、家族、これらを取り囲む地域社会の意味と役割の相互関連性、更には現代社会特有の社会問題」について、基本的な概念と内容の理解。		
成績評価法	授業への参加度10% 時間内レポートの評価10% 課題レポート20% 期末テスト60%を含む総合評価		
テキスト	使用しない		
参考書	新社会福祉士養成講座3 「社会理論と社会システム」中央法規 「バーガーの社会学」バーガー&バーガー 学研 「こっぼん部落」きだみのる岩波新書		
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	自分の日常生活の振り返りと、新聞の社会面などを注意するようにして、レポート作成ができるようにしてほしい。 資料として、新聞の記事などを使用します。履修者も普段から新聞・テレビなどのニュースに注意する習慣をつけてください。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現代社会の特質</li> <li>2. 現代社会と個人の位置づけ</li> <li>3. 社会的存在としての人間</li> <li>4. パーソナリティと社会化 (パーソナリティの捉え方—社会的に)</li> <li>5. パーソナリティに関連する諸要因について (特に文化・社会・経験・集団に) ついて)</li> <li>6. 自己の起源と社会化 (養育されるということ)</li> <li>7. クーリーとミードの「自己」概念</li> <li>8. 家族の定義</li> <li>9. 歴史の中の家族</li> <li>10. 構造と形態</li> <li>11. 家族の定義</li> <li>12. 現代家族の変容</li> <li>13. 家族と地域社会</li> <li>14. 社会保障・社会福祉と家族</li> <li>15. 精神障害者と家族</li> </ol> <p>以上は一応の目安です。実際の時間数に応じて前後関連項目を関係づけて講義することもあります。</p>			